

参考事項

大雪山国立公園管理計画検討会名簿

1 検討員

平成17・18年度

辻井 達一 (財団法人北海道環境財団 理事長)

小林 昭裕 (専修大学北海道短期大学 教授)

伏島 信治 (伏島プランニングオフィス 代表)

2 参画行政機関等

平成17・18年度

旭川開発建設部

帯広開発建設部

北海道森林管理局

上川中部森林管理署

上川南部森林管理署

十勝西部森林管理署東大雪支署

北海道上川支庁

上川南部森づくりセンター

旭川土木現業所

北海道教育庁上川教育局

道北地方山岳遭難防止対策協議会

北海道十勝支庁

帯広土木現業所

北海道教育庁十勝教育局

富良野市

上川町

東川町

美瑛町

上富良野町

南富良野町

士幌町

上士幌町

鹿追町

新得町

大雪山国立公園管理計画作成経緯

1 平成17～18年度 検討会

平成18年3月13日 第1回検討会

- ・ 大雪山国立公園の現況について
- ・ 大雪山国立公園の課題について

平成18年6月20日 第2回検討会

- ・ 大雪山国立公園の特性と将来目標について

平成18年11月15日 第3回検討会

- ・ 大雪山国立公園管理計画の改定案について

平成19年2月20日

～3月21日 パブリックコメント

平成19年3月27日 第4回検討会

- ・ 大雪山国立公園管理計画の(案)について

平成19年6月1日 環境省自然環境局長より同意

大雪山国立公園管理計画検討会附帯意見

(前書き：略)

大雪山国立公園管理計画検討会において、今後の公園計画の見直し、公園の適正な管理を行うにあたって引き続き検討を要する課題として以下の意見が附された。

- 1) 公園事業の整備主体は、既に整備された施設について、利用者の安全性及び快適性を確保するため、老朽化し使用不能となる前に整備の検討を行うこと。また、施設の維持管理については、利用者の協力及び支援について検討すること。
- 2) 本公園の特質である「奥深さ」が維持されている自然環境を保全するため、利用者数や自然環境の特性を踏まえ、登山者の入り込み数を管理する方法及びアプローチの手法の導入について検討すること。
- 3) 公園計画に位置づけられていない登山道について、利用実態及び自然環境の特性を踏まえ、整備及び管理に関する内容の明確化に努め、公園計画及び管理計画に位置づけることを検討すること。